

各 位

上場会社名	株式会社 藤商事
代表者	代表取締役社長 松元 邦夫
(コード番号)	6257)
問合せ先責任者	執行役員管理本部長 當仲 信秀
(TEL)	06-6949-0323)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,700	4,800	4,900	3,000	11,766.78
今回発表予想(B)	27,700	500	600	200	786.44
増減額(B-A)	△15,000	△4,300	△4,300	△2,800	
増減率(%)	△35.1	△89.6	△87.8	△93.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	46,186	4,657	4,558	2,333	9,152.43

修正の理由

11月に市場投入しましたパチンコ遊技機「CRジュラシックパークMAX2」シリーズにつきまして、裸眼3D液晶を搭載した恐竜の迫力ある新演出をアピールポイントとして受注活動を推進しました。

しかしながら、APECおよび関連会合の開催にともなう遊技機の入替自粛期間が終了した11月中旬以降、競合機種が相次いで市場投入されたことにより、当初の想定を上回る厳しい商戦となり、計画台数20千台に対し、13千台の販売台数となりました。

第4四半期の商戦におきましても、パチンコ遊技機では多数の新機種が発売されておりますが、パチンコホールの厳しい経営環境を背景に、大量導入されるのは話題性が高く、集客力の維持・拡大が期待できる一部の有力機種にとどまっております。

このような状況のもと、1月下旬より販売を開始しましたパチンコ遊技機「CR新暴れん坊将軍 不死身の闇鳥」シリーズにつきましては、各地域において本格的な営業活動に入っており、受注確保に向けた取り組みを鋭意推進しておりますが、引き続き厳しい商戦を強いられております。

また、次機種につきましては、第4四半期に全台数の売上計上を予定しておりましたが、他社との競合状況などを考慮し、販売時期の見直しを行った結果、3月下旬から翌期4月初旬にかけての納品見込みとなるため、第4四半期での売上計上は一部にとどまるものと想定しております。

なお、当期に販売を予定しておりましたパチスロ遊技機2機種につきましては、スペック面で、より市場ニーズに対応する商品性を実現するために、さらなる作り込みが必要と判断し、販売時期を翌期に変更することいたしました。

これらの要因により、通期のパチンコ遊技機の販売台数は計画台数143千台に対し、87千台(売上高は418億円から277億円に修正)、パチスロ遊技機の販売台数は、計画台数3千台を未発売(売上高は8億円から0億円に修正)に修正いたします。

以上の第3四半期発売機種の販売状況および第4四半期の販売計画の修正にともない、売上高の通期予想を427億円から277億円に修正いたします。

利益面では、広告宣伝費などの経費圧縮に努めましたが、販売台数の減少にともなう売上高の修正による影響などにより、通期予想を営業利益5億円、経常利益6億円、当期純利益2億円にそれぞれ修正いたします。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上